



Information magazine
“NINUFABUSHI”

vol. **18**
2014

ニヌファブシ

臨床研究

那覇西クリニックでは患者さんにご協力頂き、積極的に臨床研究に取り組んでいます。

●臨床研究って??

大きく分けると二つの研究に分けられます。



臨床研究

①治験

厚生労働省から『新薬』としての承認を得ることを目的とし、患者さんに使われた事のない新しいお薬の安全性や有効性を調べる研究。

②臨床試験

医師や研究者が主導となって非営利で行うもの。一般的に使用されているお薬や、いくつかある治療法の中から一番最良の治療法を確立すること、また薬のよりよい組み合わせを確立する研

患者さんにとっては聞き慣れない言葉だと思いますが、これまでに治験や臨床試験が行われ、多くの乳がん患者さんが協力してくださったからこそ、皆さんが今使えるお薬がたくさんあるんです!!今でも多くの良いお薬がありますが、もっとも副作用が少なく、効果の高い薬があれば!!というのが患者さんの『声』だと思います。そんな声にお応えできるよう当クリニックでは患者さんに研究への参加協力をお願いし、医療の進歩に貢献できるよう努めています。(ただ実際に新しいお薬が皆さんの手元に届くのは何年も先になってしまいますが・・・)

★臨床研究に参加すると・・・

良いこと

- ・新しいお薬をためすことによって病気を治す事ができるかもしれません。
- ・試験によっては検査代や診察費がいつもより少なくなる場合があります。
- ・新しいお薬を作ることに協力でき、病気の人達や社会の役に立つことが出来ます。
- ・普段の診療より詳しく診察・検査をしてもらえます。

心配なこと

- ・病院に来る回数や検査の回数が増える事があります。
- ・薬の飲み方や生活のしかたなど、気を付けて守らなければいけない事があります。
- ・これまでに知られていなかったような副作用が出る事があります。



当クリニックでは、専門のスタッフが良い点と心配な点を患者さんに説明した上で、一緒に相談しながら研究への参加協力をお願いしています。

耳にタコかもしれませんが、今日患者さんが使っているお薬は、これまで多くの人々の協力によって誕生したお薬です。沖縄県で乳癌の治療を受けている方々が最新の治療を享受できるよう、那覇西クリニックは今後も臨床研究に取り組んでいきたいと思っております!!

週刊レキオ、第4木曜日に掲載中!!

イクコママの ありがとう おっぱい

13 Lequio vol.1515 2014.04.24



イクコママの乳がん日記 ①

ん! 入浴中、胸に違和感

1歳と4歳の2児の子育て真っ最中の2013年に乳がんを患ったイクコさん(41)。右胸のしこりに気付いたのは、お風呂でした。それまで特に乳がん検診を受けていなかった自身の体験から、「一人でも多

くの女性に乳がん検診を受けてほしい。特に専業主婦は、自分の誕生日を検診日にしてほしいですね」と話します。現在も治療中のイクコさんが、自らの体験をイラストと共につづります。(第4週に掲載)



授乳中は無敵!?

2012年12月「そろそろがん検診をしないと…」と思っていたら、40歳対象の乳がん検診の案内が役所から届きました。数カ月そのまま、早く行かなきゃと思っていた時、お風呂で右胸にしこりを発見。すぐに病院を予約しました。会社員のころは健康診断を受けていたけれど、乳がんやその他のがん検診の記憶は全く…。35歳で専業主婦になってから検診は妊婦の時だけ。でも、なんとなく…自分はがん

より高血圧が心配なタイプだろうと思っていました。血族に乳がんの人はいないし。で、なんとなく…1歳の子におっぱいあげてるし(授乳中は無敵なイメージ)、私のしこりは鎖骨の下の方だし、赤ちゃんが病気のっぱいをイヤがって聞いたことあるし(ゴークんは特にイヤがらない)。その時は特に不安もなく、授乳を続けていました。

イクコママ 1972年生まれ、那覇市出身。子どものころからイラストを描くのが大好き。2013年に乳がんを発症。現在、2歳と5歳の2児の子育てをしながら治療を続けている。

授乳経験あっても発症

乳房の中にある乳腺(母乳を作るところ)にできる悪性腫瘍が「乳がん」です。女性に一番多いがんで、日本では16人に1人がかかるといわれています。40歳代に最も多く発症していますが、徐々に高齢化している印象があります。出産や授乳経験がある人の方がかかりにくいというデータはありますが、あくまで「少ない」ということで、授乳経験が豊富な人でもかかる病気です。県内の検診の受診率は約20%。授乳中は超音波検査が可能です。定期的に検診を受けることが大切です。

監修・玉城研太郎医師
(那覇西クリニック 乳腺外科)

「イクコママ」との出会いは2012年の12月のこと。胸の上の方のところころ触れる“なにか”がある、とのことで当院を訪れました。イクコママには当時4歳のお嬢ちゃんと1歳になったばかりのお坊ちゃんがおりました。精密検査の結果「乳癌」。しかも抗がん剤、分子標的治療が必要で、当時のイクコママは本当に病気に打ち勝つことができるのか、そして幼い子供たちを成人するまで育てあげることができるのだろうか、10年後、20年後の未来はあるのかといつも涙涙だったようです。しかし彼女はそこから本気になって乳癌に立ち向かっていったのです。乳癌について多くのことを勉強しました。毎回の受診の際は10以上の質問を持ってきて、それに文章でお答えする、交換日記のようなやり取りが続きます。彼女は本当に多くのことを学び、おそらく乳癌のエキスパートに匹敵するくらいの知識を有しておりました。そんな治療中の彼女の心境、どのように乳癌と向き合い、打ち勝っていったのか、イクコママの「ありがとうおっぱい」とても魅力的な漫画となっております。毎月第4木曜日の週刊レキオに好評連載中。皆様是非ご覧になってはいかがでしょうか。



那覇西クリニック
乳腺外科 玉城研太郎

那覇西クリニック

「うちな〜女子は」
 乳がん検診
 適齡期を
 逃しません!

乳がん検診受診率も
 おんなはいいよ。

【乳がん検診受診率50%未満の方】
 症状が重しられる方
 乳房精査
 施設へ

【乳がん検診受診率50%以上の方】
 40歳以上の方
 各種検診施設利用
 受診率向上
 施設へ

【乳がん検診受診率50%未満の方】
 お仕事をされている方
 会社検診
 利用

【乳がん検診受診率50%以上の方】
 40歳未満の方
 セルフ
 チェック

ピンクリボン沖縄 2014

ピンクリボン沖縄2014が10月5日にてんぶす会館前(国際通り)にて開催されました。
 台風の影響が心配されましたが、乳がん検診受診率向上の為に啓発や楽しいステージなどがありました。
 たくさんのご参加、ご支援ありがとうございました。



準備中です。(笑)



玉城先生のあいさつ。



琴の音色を奏でてくれました♪



みんなで行進!!!



出演者の方々、ありがとうございました。



皆さん、お疲れ様でした。

ピンクリボンアドバイザー



2014年7月に行われたピンクリボンアドバイザー認定試験に、我が那覇西クリニックの薬局長、小湾さんが見事に合格することができました。ピンクリボンアドバイザーとは、医療関係の方々、一般の方々、企業の方々、自治体の方々、ピンクリボン運動をされている方々に、乳がんに対する正しい知識を身につけていただき、自分に役立てるとともに、乳がん検診を勧める人になっていただき、乳がんにより優しい社会を支える役割を担って行く良きアドバイザーの事をいいます。興味、関心のある方は是非職員に声をかけて見て下さい。





開院18周年パーティ



おかげさまで那覇西クリニックは今年18周年を迎える事ができました。記念パーティーでは多くの来客と、職員で祝う事が出来ました。



照喜名名誉医院長の挨拶。



玉城理事長の挨拶。



今年5人の職員の勤続10年の表彰が行われました。



多くの来客の方々がお祝いに駆けつけて下さいました。



食事もおいしかったです。



楽しんでます!!

那覇西クリニック

今年4月5日に職員の慰安会として、ボーリング大会と食事が開かれました。家族連れで参加する事もでき、皆で楽しい時間を過ごしました。



慰安会



家族で楽しくボーリング。皆上手に投げれるかな。



照喜名先生いい感~(笑)。



先生達も張り切ってます。



那覇西クリニックイケメン三人組。



大家族。ちび達ワンサカ。

開院18周年パーティ



おかげさまで那覇西クリニックは今年18周年を迎える事ができました。記念パーティーでは多くの来客と、職員で祝う事が出来ました。



照喜名名誉医院長の挨拶。



玉城理事長の挨拶。



今年は5人の職員の勤続10年の表彰が行われました。



多くの来客の方々がお祝いに駆けつけて下さいました。



食事もおいしかったです。



楽しんでます!!

那覇西クリニック

今年4月5日に職員の慰安会として、ボーリング大会と食事会が開かれました。家族連れで参加する事もでき、皆で楽しい時間を過ごしました。



慰安会



家族で楽しくボーリング。皆上手に投げれるかな。



照喜名先生いい感~(笑)。



先生産も張り切ってます。



那覇西クリニックイケメン三人組。



大家族。ちび達ワンサカ。

マンモグラフィ検診施設認定 A 評価取得しました!!

診療放射線技師：源河留美

去る平成25年12月に、マンモグラフィ施設認定評価（3年毎更新）を受け、当院はA評価で更新することが出来ました。

「マンモグラフィ施設認定評価」とは、マンモグラフィ精度管理中央委員会（以下 精中委）によってマンモグラフィのポジショニングや画質、線量評価などを行い、それらを総合的にA～Dの4段階で評価されAもしくはBの評価を受けたものが合格となります。

今回当院は最も評価の高い、A判定の評価を頂きました。（那覇西クリニックまかびはH23年5月にA判定取得）これは「検診マンモグラフィとして申し分ない」と認められた施設に与えられる評価です。

当院は精中委による各認定「マンモグラフィ検診施設認定」「検診マンモグラフィ読影医師」「検診マンモグラフィ撮影技師」の3つがそろっており、質の高いマンモグラフィを提供出来る環境が整っております。当院の診療放射線技師は全員女性です。私たち放射線室は皆様に安心して検査を受けて頂けるよう技術の向上に努め、またこれからも機器の管理や日常点検を欠かさず、質のいい画像を提供し続けるように尽力してまいります。



重粒子線って知っている？

理事長 玉城 信光

重粒子線は放射線治療の一種です。従来の放射線より2-3倍エネルギーが強いので、今まで治らなかった骨の肉腫やほくろのがんであるメラノーマも治せるのです。またその特徴は乳がんの治療でよくみられる皮膚のやけどは少なく、皮膚を通過して15cmのところまで治療できるので、膵臓がんや肝臓がんも良く治るのです。また力が強いのでこれまで30回治療したのが、15回位ですむのです。

この重粒子線治療装置が西普天間地区の基地後に来るのです。平成31年の開業をめざして準備を進めています。お年寄りや喘息がひどくて手術が出来ない人の肺がんは1回の治療で治るようです。男の人に多くなってきた前立腺がんの治療が全国でも多く行われています。しかも重粒子線治療は日本が世界の先頭を走っています。アメリカには1つありません。メイドインジャパンです。また5年後には今よりもっと、もっと進化した重粒子線が沖縄に来るのです。わくわくしませんか。沖縄のがん治療が世界一になる日が近いのです。

ただ治療費が今は300万円かかります。それに対して沖縄では県民共済保険を考えています。毎月500円で300-400万円の治療費をだしてくれる保険会社が出来そうです。その前にかんになったらどうするの？心配はありません。平成31年前にかんになっても千葉や佐賀での治療費をだしてくれる様にしてあります。世界一のがん治療が出来る沖縄を目指して頑張っています。皆様の力強い応援をお願いします。

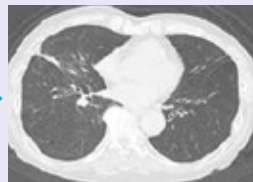
●重量子線によるがん治療例

資料提供：放射線医学総合研究所

肺がん 照射回数1回・治療期間1週



【治療前】

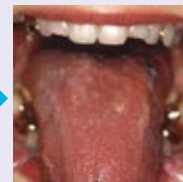


【終了後6.5ヶ月】

悪性黒色腫 照射回数16回・治療期間4週



【治療前】



【終了後15ヶ月】

ニヌファブシ
広報委員紹介



ニヌファブシ親睦会

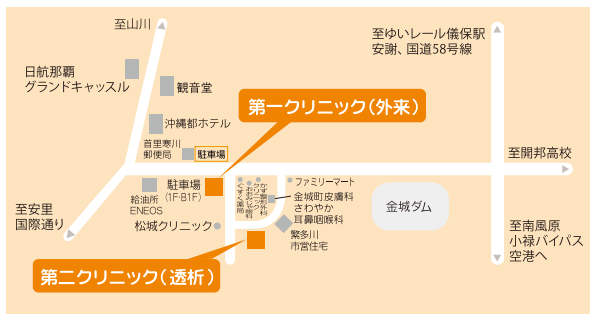
ニヌファブシも今年で11年目を迎え、記念ということもあり合同の親睦会を行いました。これから、どう新しい連携が作れるか、ドクター・スタッフ一丸となって皆様に新しい情報を届けられるように考えていきます！
これからの新しいニヌファブシに「キックオフ！」



infomation

医療法人 麻の会
首里城下町クリニック

第一クリニック (外来) **第二クリニック (透析)**
内科 (高血圧・糖尿病・脂質異常症) 血液透析 (外来)
腎臓内科・透析
循環器科・リウマチ膠原病科



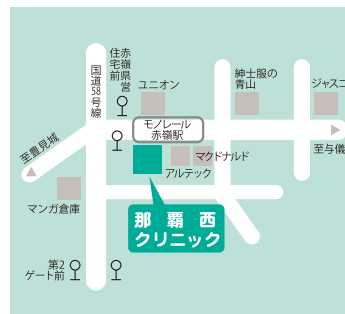
第一
〒902-0062 那覇市松川3丁目18番30号
TEL.098-885-5000
FAX.098-885-5007
受付時間 8:30~12:00/13:30~17:30
土曜日 8:30~12:00
休診日 日曜・祝祭日・年末年始 (12/31~1/3)

第二
〒902-0071 那覇市繁多川3丁目5番18-4号
TEL.098-833-1001
FAX.098-833-1006
受付時間 8:30~17:30
休診日 日曜
※月・水・金は夜間透析も行っています。

<http://www.shuri-jc.jp>

医療法人 那覇西会
那覇西クリニック

内科・外科・胃腸科
人工透析・乳腺外来
甲状腺外来

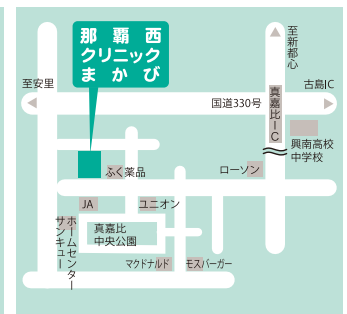


〒901-0154 那覇市赤嶺2-1-9
TEL.098-858-5557
FAX.098-858-5552
受付時間 8:30~11:30/13:30~17:00
木曜日 8:30~11:30
休診日 日曜・祝祭日

<http://www.naha-nishi-clinic.or.jp/>

医療法人 那覇西会
那覇西クリニックまかび

乳腺・甲状腺外来



〒902-0068 那覇市真嘉比2-29-22
TEL.098-884-7824
FAX.098-884-7820
受付時間 8:30~11:30/13:30~17:00
木曜日 8:30~11:30
休診日 火曜日・日曜・祝祭日